

パルテノン多摩記録化プロジェクト第1弾 講演会

# 建築史から見た “パルテノン多摩”



パルテノン多摩は、多摩ニュータウン計画と深いかかわりをもって建設された施設です。大規模改修を目前に控えて、パルテノン多摩の歴史的な価値を考え、記録化をおこなう「パルテノン多摩記録化プロジェクト（※）」を発足させます。本プロジェクトの第一弾として、パルテノン多摩を設計した曾根幸一氏、多摩センター計画の企画調整にあたった成瀬恵宏氏をお迎えし、パルテノン多摩建設の経緯や設計上の工夫、多摩ニュータウンの都市計画における位置づけなどをお話しいただきます。コメンテーターに中島直人氏をお迎えし、都市史や建築史から見たパルテノン多摩の意味について考察します。

【講師】曾根幸一氏（芝浦工業大学名誉教授）

成瀬恵宏氏（元住宅公団職員）

【コメンテーター】中島直人氏（東京大学准教授）

【日時】2019年1月27日（日）14:00-16:30

【会場】パルテノン多摩4階 第1会議室

【定員】80名 ※申込先着順 【参加費】500円

【申込方法】パルテノン多摩HP申込みフォームにて受付（先着順）。

※パルテノン多摩記録化プロジェクトとは  
市民とともに大規模改修前のパルテノン多摩を  
記録化する市民協働プロジェクト。今後はパル  
テノン多摩の写真撮影や資料検討を経て、平成  
31年度の市民協働の展覧会に結びつける予定  
です。今回の講演会の参加者には今後実施する  
撮影会などのご案内をお送りします。

【主催・お問い合わせ】公益財団法人多摩市文化振興財団（パルテノン多摩）

〒206-0033 東京都多摩市落合 2-35 042-375-1414 HP <http://www.parthenon.or.jp/>